

## □ 要請番号 (JL56917A19)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
カメルーン	G183 幼児教育		個別	交替 3代目	2年	・2017/3・2017/4・ 2018/1

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

初等教育事務所

## 2) 配属機関名 (日本語)

ジャ・ロボ県初等教育事務所

## 3) 任地 (南部州ジャ・ロボ県サンメリマ市) JICA事務所の所在地 (ヤウンデ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで約 5.0 時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。日本は、生徒数の増加に対する教室の不足および過密状況の深刻化の緩和、教育へのアクセス拡大を目的に、無償資金協力によって1997年より全国で小学校建設を行っている。当地では、4校舎が建設されている。県事務所が管轄する学校数、小学校316校、幼稚園131園。初等教育省の2016年度年間予算は、約4100万円。それを県事務所で分割している。職員数14名。小学校教育1名、環境教育1名のJVが活動中。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

初等教育省は、教育分野の優先課題として、1.初等教育の普遍化 2.教育機会へのアクセスと公平性の改善 3.教育の質の改善 4.教育制度の管理運営の改善 5.教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学習中心のカリキュラムになっており、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれている。この改善を目的に2006年より幼児教育JVが国内各地の学校で活動を始めたことから、「青少年の健全な情操育成に資する意図的・計画的活動」の重要性への理解が浸透し、現地教員の興味も高まってきた。今般、同教育の拡充に向けて強い要望があり、継続要請となった。関係者との信頼及び協力関係の構築を重視しながら、前任者に引続き下記の業務を実施し、定着することが期待され3代目の要請となる。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。

1. 現地教員と協働で遊戯・図画工作・音楽等の授業を行う。
2. 授業の効果を高めるための自作教具等の提案。
3. 授業研究会・研修会の企画実施。
4. 他の幼児教育等のJVと協力して活動の効果・向上を目指す。
5. 手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室(黒板・机・椅子)

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

県事務所長:男性50代  
教育顧問:女性50代  
視学官:男性50代  
係長:男性50代

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

フランス語

7) 選考指定言語

**【資格条件等】**

[免許]：(幼稚園教諭)

[学歴]：( ) 備考：

[性別]：( ) 備考：

[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：教員・園児に対し  
直接指導するため

[参考情報]：

- ・保育士は幼児クラス経験が必要

**任地での乗物利用の必要性**

不要

**【地域概況】**

[気候]：(熱帯夏季少雨気候)

気温：(15～33℃位)

[電気]：(不安定)

[通信]：(インターネット可)

電話可)

[水道]：(不安定)

**【特記事項】**